

2023年2月10日

各位

会社名：富士石油株式会社
 代表者名：取締役社長 山本 重人
 (コード番号：5017 東証プライム市場)
 問合せ先：総務部 IR・広報グループ 鈴木 龍司
 TEL：(03)5462-7803
 URL：<https://www.foc.co.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年11月10日に公表した2023年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2022年11月10日発表)	921,400	22,500	21,900	18,100	234.57
今回修正予想(B)	867,100	7,200	6,600	5,400	69.98
増減額(B-A)	△54,300	△15,300	△15,300	△12,700	
増減率(%)	△5.9	△68.0	△69.9	△70.2	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	485,302	15,539	16,076	15,203	197.29

2. 修正の理由

前回予想(2022年11月10日発表)以降の業績の動向等を勘案し、業績予想を修正いたします。

今回の修正見通しの前提として、第4四半期のドバイ原油価格は80ドル/バレル(前回予想同90ドル/バレル)、同じく為替レートは130円/ドル(前回予想同145円/ドル)といたしました。

売上高につきましては、原油価格の下落等による販売価格の下落に加え、生産数量の一時的な減少も見込んでいることから、8,671億円(前回予想比543億円減収)となる見通しです。

損益につきましては、上記前提の見直しによる期首在庫影響の原価押し下げ効果の縮小及び棚卸資産評価損の増加等により、営業利益72億円(前回予想比153億円減益)、経常利益66億円(同153億円減益)、親会社株主に帰属する当期純利益54億円(同127億円減益)となる見通しです。

なお、在庫影響を除いた営業利益相当額は31億円(前回予想比27億円減益)、経常利益相当額は25億円(同27億円減益)となる見通しです。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上